



令和 7 年 度

工 事 監 査 結 果 報 告 書

裾 野 市 監 査 委 員



裾 監 第 4 2 号  
令和 8 年 2 月 6 日

裾野市長 村 田 悠 様

裾野市議会議長 井 出 悟 様

裾野市監査委員 土屋 一彦

裾野市監査委員 佐野 利安

### 工事監査の結果について（報告）

地方自治法第 199 条第 1 項及び第 5 項の規定に基づき、令和 7 年度工事監査を執行したので、その結果を同条第 9 項の規定により報告します。



# 令和7年度工事監査結果報告書

## 第1 監査の対象

令和7年度国庫補助事業 裾野都市計画事業 裾野駅西土地区画整理事業 駅前広場築造工事

## 第2 所管部署

建設部駅周辺整備課

## 第3 監査の期間

令和7年10月16日～令和8年1月27日  
(現地調査日 令和7年11月20日)

## 第4 監査の方法

対象工事に係る計画、設計、契約、施工等が法令等に準拠し、適切かつ効果的に執行されているか工事関係書類を審査するとともに、工事現場の現地調査を行うなど裾野市監査基準に準拠して監査を行った。

なお、工事技術に関する専門的知識を必要とするため、公益社団法人大阪技術振興協会と工事監査技術調査業務委託契約を締結し、技術士の派遣により実施した。

## 第5 監査の結果

工事の計画、設計、契約、施工等の各段階における実施状況は、おおむね適正と認められた。

## 第6 監査意見

技術士からの調査報告において改善・指導等を助言された個々の事項に留意され、工事の実施にあたって、その適正な執行に努力されたい。また、今回の工事監査での指導事項等については、今後の工事関連事業においても改善を図っていくことが望まれる。

なお、技術士からの報告は、次のとおりである。

## 1. 対象工事

工事件名：令和7年度 国庫補助事業 裾野都市計画事業  
裾野駅西土地区画整理事業 駅前広場築造工事

## 2. 説明者

|           |             |       |
|-----------|-------------|-------|
| 駅周辺整備課    | 課長          | 藤森 一仁 |
|           | 課長代理        | 杉本 英明 |
|           | 課長代理        | 笠井 將史 |
|           | 係長          | 小濱 大介 |
|           | 係長          | 服部 雄太 |
|           | 主査技師        | 北澤 肯也 |
|           | 主査技師        | 高田 優作 |
| 総務課       | 主席主査        | 阿部 吏司 |
| 検査監       |             | 菊池 守  |
| 井出建設工業(株) | 現場代理人/主任技術者 | 井出 祥吾 |

## 3. 工事概要

- (1) 工事場所 裾野市平松 地内
- (2) 工事内容 14 街区側歩道の整備およびロータリー内の車道の舗装工事  
施工延長 A=1398.12 m<sup>2</sup>  
側溝工 L=72.78m  
管渠工 L=8.49m  
アスファルト舗装工(車道) A=1398.12 m<sup>2</sup>  
縁石工 L=112.97m  
区画線工 L=845.70m
- (3) 入札方式 制限付一般競争入札  
6 社入札 1 回目の入札で請負者決定  
開札日 令和7年6月27日  
契約日 令和7年7月3日
- (4) 工事請負業者 井出建設工業株式会社  
静岡県裾野市佐野 1452 番地の 2
- (5) 請負金額 設計金額 50,721,000 円(税込み)  
当初契約 契約金額 47,300,000 円(税込み) (落札率 93.3%)
- (6) 支払い 前払い金額 18,900,000 円  
中間前払金額 9,400,000 円
- (7) 工期 当初契約 令和7年7月9日から令和8年1月30日まで

#### 4. 総評

当該工事の技術調査に当たり、事前に電子ファイルで調査書類を送付頂き資料を確認した。また送付資料にて把握できなかった項目や、調査に当たって疑問をもった事柄について追加の資料を提出頂き、監査当日は各調査項目における詳細な内容についてヒアリングを実施すると共に、疑問点について説明者に確認しつつ、当工事の計画、工事契約、設計・積算、施工の各段階における技術的事項の実施態様について調査した。

その後現場調査を実施し、現場の施工状況や施工計画、特記仕様書に記載されている各項目などについての確に管理されているか確認を行った。

当該工事はまだ一部施工中であり、一部の未施工部分の書類を除き関係書類は適切に整理されており、重大となる指摘事項は見られなかった。また現場調査についてもおおむね計画通りに進められている事を確認した。

以下、主な調査内容の要点を調査項目ごとに示し、留意を要する点や気が付いた点については、同項に示すものとする。

#### 5. 書類調査結果

##### (1) 工事の計画

老朽化した家屋が密集し、居住環境・防災面に多くの問題を抱える裾野駅西地区において、都市計画道路、区画道路、公園、水路等の整備を面的に行い、宅地の利用増進を図り、豊かな自然と魅力的な環境を備えた市民の交流拠点とすることを目的として裾野駅西土地地区画整理事業が進められており、今回の対象工事はその中の駅前広場部の工事である。

今回の対象工事である駅前広場工事は、令和2年度から着手した駅前広場部分の工事の一部に当たり、14街区側歩道整備およびロータリー内車道舗装工事が対象で、駅前広場全体の完成は令和8年度が予定されている。

区画整理事業全体の事業費は、平成23年度の見直しにより、現在220億円(国庫補助対象145億円、市単独事業費75億円)で事業を行っており、今後、物価高騰の影響による事業費や補助対象事業費の見直しが検討中となっている。

その中において当該工事は国庫補助率 50%となっている。

##### ① 工事実施計画の妥当性

###### (a) 本工事の事前調査、規模などについて

今回の工事は裾野駅西土地地区画整理事業に伴い、裾野駅西土地地区画整理事業駅前広場付帯施設設計業務委託により計画・設計された駅前広場全体の調査、設計に基づき発注されており、区画整理全体の計画に合致した内容である。

###### (b) 工法選定の合理性、効率性

全体計画にマッチした発注となっており、合理的だと判断される。

###### (c) 工期の妥当性

周辺で同時に実施している各種工事とのバランス、工事の規模などを勘案しつつ、直轄土木工事算定基準に従い、各工種の歩掛かりを基に適切に設定されてい

る。また現在の進捗率は、計画 40.1%に対し 41.5%と順調に進んでいる。

(d) 関係各所との連絡調整等

駅前広場であること、道路上の作業であること、同時に複数の工事が並行して実施されることから、関係する各所とは適切に協議がなされている。

- ・東海旅客鉄道(株)との間で、御殿場線裾野駅暫定駅前広場の整備(その 2)工事について文書にて協議 (令和 4 年 5 月 31 日)
- ・道路管理者と裾野駅西地区土地区画整理事業に伴う県管理道路の引受けについて、文書にて協議 (令和 2 年 3 月 24 日)
- ・静岡県公安委員会との道路協議 (平成 29 年 11 月 30 日から令和 7 年 2 月 13 日) にかけて、6 回文書にて道路協議を実施。
- ・裾野市道路管理者と道路協議実施 (令和 4 年 6 月 1 日)

(e) 将来計画に対する検討

土地区画整理事業の中で、その計画に合致した内容で将来工事を含めて検討されている。

(f) 発注時期の妥当性

年度ごとの発注となっており、他の工事内容と調整しながらの発注で適切であると考えられる。

② 地元住民や関係者との協議・説明

当初の裾野駅西土地区画整理事業の全体計画に従って進められており、関連する他工事との調整も的確に進められている。

(2) 工事契約

① 工事契約

(a) 工事実施前の許認可状況

国庫補助事業に伴う伺い等適切に実施されている。

(b) 契約関係書類、契約手続き

工事契約書は適切に締結され、手続きも法令・規定に則り適切に執行されている。

(c) 契約方法

工事契約書並びに各種仕様書に記載されている、代理人/主任技術者届け、前払い金保証、建退共書類、コリンズ登録、各種保険など、契約関係書類手続きは適正に実施されている。

(d) 業者の選定

条件付き一般競争入札により公告され、手順に従って適切に入札されている。参加業者数は 6 社、予定価格以下で最低制限価格以上の 5 社のうち、最低札の井出建設工業株式会社が落札者となった。公告から開札までの手続きは適切である。

(e) 予定価格、最低制限価格について

予定価格            50,721,000 円(税込み)        46,110,000 円 (税抜き)

最低制限価格 45,859,000 円(税込み) 41,690,000 円 (税抜き)

落札価格 47,300,000 円(税込み) 43,000,000 円 (税抜き)

(f) 工事参加資格、技術者資格

会社の参加資格

- (1) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないこと。
- (2) 裾野市工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱（平成28年3月31日告示第70号）及び静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱（平成元年8月29日付け管第324号）に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (3) 民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立て、会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て、破産法（平成16年法律第75号）に基づく破産手続開始の申立て、会社法（平成17年法律第86号）に基づく清算の開始又は会社法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成17年法律第87号）第64条の規定による改正前の商法（明治32年法律第48号）に基づく整理開始の申立て若しくは通告がなされていない者であること。ただし、民事再生法に基づく再生手続開始の申立て又は会社更生法に基づく更生手続開始の申立てがなされた者であって、手続開始決定の日を基準日とする経営事項審査（その日以後迎えた決算日を基準日とする経営事項審査を受けている場合にあつては、当該経営事項審査）の結果に基づき、建設工事について入札参加資格を認められ、かつ、再生計画又は再生計画が認可された者を除く。
- (4) 破壊活動防止法（昭和27年法律第240号）の適用となる団体でないこと。
- (5) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）又はその構成員（暴力団の構成団体の構成員を含む。）の統制の下にある団体でないこと。
- (6) 建設業法（昭和24年法律第100号）第3条の規定による土木一式工事に係る一般建設業又は特定建設業の許可を受けていること。
- (7) 裾野市に本店又は支店等（以下「営業所」という。）を有し、その営業所が、公告日の前日までに裾野市における入札参加資格の土木一式工事で認定を受け、かつ、裾野市の入札参加資格者名簿に契約営業所として登録されていること。
- (8) 公告日の前日から起算して前3年以内の期間に、裾野市が発注した請負金額500万円以上の土木一式工事を元請けとして施工した実績を3件以上有すること。
- (9) 経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書（審査基準日が入札日より1年7か月以内のもの）に記載の土木一式工事の総合評定値が800点以上であること。

技術者資格

技術者資格の条件は特に定められていないが、建設業法に基づく技術者資格が求められる。

請負業者である井出建設工業(株)は、会社条件および選任の技術者資格において適正であることを確認した。

② 設計変更手続き

(a) 設計変更は適切かつ迅速に実施されているか

現在のところ設計変更はなされておらず、現在のところ設計変更の予定は無い。大幅な数量変更や、現場条件による保安工の変動、週休 2 日の適用変更により、施工条件に変更がある場合には、協議の上設計変更を適切に検討願いたい。

(3)設計・積算

① 施設の設計

(a) 設計の合理性・経済性

設計に当たっては、道路設計要領、駅前広場計画指針、道路構造令の解説と運用、道路土工\*擁壁工指針、道路土工\*カルバート工指針、道路土工\*排水工指針、道路土工\*仮設構造物工指針に基づき適切に実施されている。

(b) 事前調査、関係者協議との整合性

裾野駅西土地地区画整理事業に伴い、令和 3 年度 市単事業裾野駅西土地地区画整理事業 駅前広場付帯施設設計業務（令和 4 年 3 月）が昭和設計(株)に委託され、この全体設計に応じて各種設計協議がなされており、全体として整合性を保った内容となっている。

(c) 関係法令との適合性

関係する法令に準拠した内容となっている。

(d) 標準設計への適合性

適切に標準設計に準拠した設計が行われている。

(e) 構造、材料、工法、現場適応性

特に指摘する項目は見られないが、ロータリー内の車道については、計画高さに合わせて、路盤工、基層工、表層工を実施し、ロータリー内の車道を完成させるよう指示されている。

(f) 維持管理への安全配慮（工事中、竣工後）

特段配慮すべき内容は見当たらない。工事中は他工事が輻輳しており、十分な調整が必要と考えられるが、週間工程表により適切に打ち合わせが実施されており、今後も引き続き的確な業務調整を実施されることを期待する。

(g) 資源の有効活用について

特段の対応は無いが、発生土については一部事業区域内にて流用することで有効利用を図っている。

また建設副産物の処理については、特記仕様書に「特定建設資材の再資源化に

関する条件」としてコンクリート、アスファルト、コンクリート二次製品、発生土について明確に指示されており、現場においても指示通り実施されている事を確認した。

(h) 地球環境、持続性、長寿命性への配慮

道路舗装について、路面温度の上昇につながる赤外線を高反射することで、路面温度を最大で約 10℃下げる効果が認められる遮熱式舗装に変更し、暑さ対策を図っている。

② 積算に関わる項目

(a) 積算基準は適正に準用されているか

静岡県土木工事標準積算基準書に基づいたシステムを使用することで、適正に準用されていることを確認した。

(b) 単価、歩掛かりは適正に入力されている

積算単価、歩掛かりは当月の最新版を用いて実施されている事を確認した。

(c) 設計・積算のチェック体制

設計数量の入力、歩掛かりの適用、単価の入力などについて、検算者による確認、静岡県による実施設計書の確認(設計審査回答参照)、請負業者による設計照査を通してダブルチェックの実施を確認した。

(d) 見積もり採用方法は適正か

歩掛かりについて、今回は全て標準歩掛かりを用いており、見積もり採用は行っていない。

また労務単価は令和 7 年度静岡県建設資材等価格表(公共工事設計労務)、資材単価は令和 7 年度静岡県建設資材等価格表、機械損料算定表を採用しており、この中で規定されていないグレーチング、C 型側溝、歩車道境界ブロックについては見積もりを採用している。金額決定に当たっては、静岡県土木工事標準積算基準書 建設資材等の見積徴収に関する取扱いに則り、3 者以上の見積りを徴収、異常値を取り除いた 3 者以上の最頻値あるいは平均値を採用していることを確認した。(建設資材等の見積徴収に関する取扱い参照)

また夜間単価については、適切に夜間割り増しされた単価を採用している。

(e) 一式計上など不明確な内容となっていないか

今回不明確な一式計上は見られなかった。

③ 設計図書の表示

設計図書については設計内容を的確に表現しており、その内容も適正であることを確認した。

(4) 施工

① 施工

(a) 関係官庁への届け出

前払い金保証、所轄警察への道路使用許可申請、監督署への届け出、上乘せ労

災補償加入など、適正に届け出管理がなされている。

今回の工事は建設重機を使用するが、特定建設作業届け、指定建設作業届けがなされていないため、今後騒音、振動が発生する作業に当たっては届け出が必要かを確認し、必要であれば至急対応するよう指導した。

(b) 関係法令の遵守状況

作業主任者の選定、建設業法に関わる事項、施工体系図の表示など、適切に法令を遵守していることを確認した。

(c) 施工計画書の妥当性

施工計画において、組織、使用資機材、施工方法並びに施工管理手順、安全管理、緊急時の対応、環境管理計画、再生資源利用促進計画、創意工夫など、規定に則った項目並びに内容について適正であることを確認した。

(d) 施工不良の有無

現在のところ施工中であるが、施工計画に従った内容で適切に施工されていることを確認した。

(e) 段階確認検査、立ち会いについて

段階確認並びに施工管理、品質管理の立ち会いについて、施工計画通りに実施されている事を確認した。

(f) 納入伝票は数量と合致しているか

現在のところ施工中であり、全てがとりまとめられていないが、施工完了部分の伝票は適切に管理されていることを確認した。

(g) 撤去材・発生材、産廃の適正処理

産業廃棄物類（Co 殻、As 殻）について産廃として適正に処理されている。処理手続きとしては、委託契約書、処分業許可証、収集・運搬業許可証、処分地・運搬経路図、マニフェスト管理など適正に処理されていることを確認した。

竣工に向けて廃棄物の設計処理量と実際の処理量が対比できる集計表を作成の上、工事竣工に望むよう指導した。

(h) 設計変更の対応

現在のところ設計変更の予定は考えられていない。今後設計に勘案されていない事項や、設計で示されている数量の変更が見られた場合には、適切な設計変更措置をするよう望む。

(i) 中間・竣工検査の状況

現在施工中であり、竣工検査は実施していない。また特記仕様書には当該工事は中間検査対象工事と記されているものの、現在のところ中間検査は予定していない。

(j) 特記仕様書記載事項

当工事は特記仕様書に週休 2 日制工事であることが明記されており、現在のところ 2 日のみ土曜の作業について実施した実績があるが、適切な休日作業申請がなされており、全体としては設計変更を必要とするほどの内容では無いことを確

認した。今後休日作業の増加が見られた場合には、適切な設計変更を実施されたい。

その他の特記仕様書に関する項目においては、適切に履行されていることを確認した。

今回の工事では竣工書類の提出方法については特に規定されておらず、基本的に従来の紙資料提出方法をとることを確認しているが、国土交通省や静岡県等の公共工事においては電子納品が主流となっており、施工業者の負担軽減にもつながることから、今後の工事においては電子納品も可能な方式採用を検討頂きたい。

#### (k) 働き方改革への対応

今回の工事は特記仕様書において週休 2 日制対象工事となっており、現場施工もおおむね週休 2 日対応を行っており、適切に働き方改革が進められている。

現在国土交通省と厚生労働省で進めている、建設作業員の待遇改善や建設作業員の能力の的確な評価、建設業への入職率向上などを目的とした、建設業キャリアアップシステム (CCUS) への加入について、その内容の理解と裾野市からの請負業者への的確な指導を望む。

#### ② 施工管理

工事記録の確認、出来高管理、品質管理、性能確認、工程管理、安全管理、環境管理の状況について、提出資料および現場において適切に管理されていることを確認した。また、全ての使用材料について、的確に施工承諾が実施されている事を確認し、その納入に当たっては材料の検収も適切であることを確認した。

また工事日報、保安工日報、工事月報については、その資料にて確認した。

その他、工事実施に伴う安全管理記録、新規入場者管理、施工体系図の明示など、適切に実施されている。今後、無事故で品質の高い工事の竣工に向け、的確な品質管理と工程管理、安全管理がなされるよう指導願いたい。

### 6. 現場調査結果

調査立会者、工事説明者全員で現場調査実施を実施した。現在工事施工中であるが、他工事である電線共同溝との工程調整のため、調査当日には工事は休工であった。現場は様々な工事が輻輳して施工されているが、その工事間では適切な工程打ち合わせを実施し、事故が発生しないよう適切に工程管理がなされている。その他現場の整理整頓や保安施設の状況についても大きな問題は見受けられず、適切に管理されている。

今後駅前ロータリーの本舗装を控えており、道路使用許可を遵守し、他工事との連絡を密にし、駅利用の第三者への影響を極力小さくするよう、適切な誘導や安全施設の管理、後片付けの徹底を図って頂くよう要望する。

以上